

たきかわら版

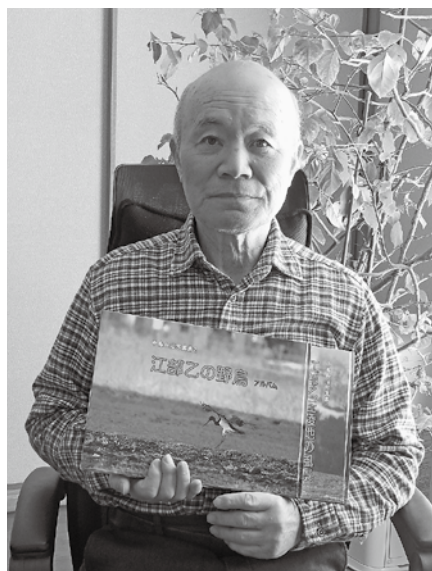
顔

かずはる
中島 和治さん(79歳)

さまざまな活動が続ける
江部乙の魅力発信者

「江部乙の美しさを 一人でも多くの人に伝えていきたい」

今年4月、合併してから50周年を迎えた江部乙町と滝川市。江部乙の美しさに改めて気付いた中島さんは、埋もれていた地域の魅力を引き出し、伝承するためにさまざまな活動をされてきました。



私は江部乙で生まれ育ち、教員時代には滝川市内の高校も2校勤務しましたが、当時は忙しさもあつてふるさとの魅力に気付くことはできませんでした。ですが、退職後、ようやく足元を見る時間的余裕が生まれ、今まで見えていなかった自然や多くの魅力に気付くことができるようになりました。こうした魅力を見落としていくことで地域が衰退し、忘れ去られていくのではないかとという危機感を抱くようになり、趣味のカメラ仲間だったメンバー2人と、広く地域のことを考えていく会を作ろうと発足させたのが「江部乙丘陵地のファンクラブ」でした。平成18年の発足当時5人だった会員は、その年に20人程まで増え、4年後には市内外17市町村から70人を超える会員が集まるようになりました。これを機に、「北辰の森桜サポーター(岩橋ふるさと北辰振興会)や、「えべおつ馬倶楽部」、「江部乙まちづくり研究会・まちコミ隊」などが誕生し、江部乙の魅力が積極的に発信されるようになりました。

江部乙には街なかでは見られない植物や野鳥が多く生息しています。こうした自然の恵みを大事にすることで市民だけでなく、市外からも人が訪れるようになると思っています。私は、この魅力を家族とわずかな知人に受け継ぐつもりで写真集を作りました。今はこの写真集を見た人たちが地域にある魅力や大切なものに気付き、そしてまた次につなぐきっかけになってくれたらと思っています。

もうすぐ春になります。北辰の森の桜に始まり、街なかのオープンガーデン、丘陵地帯の菜の花など色鮮やかな花々が競い合って咲き誇る季節です。好奇心を持って外に出て、少し歩いてみるだけでこれまで気付かなかった何かに気付くはず。この気付きを誰かに発信してみてください。これがまちづくりのひとつなんだと私は思っています。

4月の各種無料相談日
▼行政相談 19日(月) くらし支援課 Tel 28-8012
▼物忘れ・認知症相談 15日(木) 9時~15時
地域包括支援センター Tel 28-8029(要予約)

4月「みんなのタキカワ」

FMG'Sky (77.9MHz)
毎週金曜日 12時15分~12時30分
(再放送 同日18時~18時15分)

2日 市長のふれあいトーク
9日 新型コロナウイルス感染症
ワクチン接種について
16日 広報ひろい読み
23日 社会教育課からのお知らせ
30日 Net 119をご存じですか?

- ◆譲ります
- ①滝川高等学校ジャージ上着(白色Tシャツ(白色)・短パン(緑色)(Mサイズ)/名前の刺しゅう入り)
 - ②ひな人形(7段飾り)
 - ③座布団(10枚)
 - ④五月人形
 - ⑤レコード盤(歌謡曲)
 - ⑥男子学生服(190cm)
 - ⑦プラモデル塗装用エアブラシ・コンプレッサー一式
- ◆譲ってください
- ①明苑中学校男子制服(JMサイズ)
 - ②紙パック式掃除機
 - ③自転車(24インチ/女児用)
 - ④バッテリー充電器(普通車用)
 - ⑤滝川西高等学校女子制服(165cm/170cm)
 - ⑥男子学生服(170cm B)
 - ⑦滝川幼稚園制服(120cm/BEBEブランド)
- くらし支援課 Tel 28-8013

不用品データバンク

◆3月は別れの季節。母校の卒業式があり取材に行ってきました。お世話になった先生に「久しぶり!」と声をかけていただき、とてもうれしかったです。5年前の卒業式教室で号泣したのは良い思い出(笑)。

◆ようやく春めいた日差しが差し込む季節になりましたが、その少し前、恐ろしく吹雪いた日に千葉に住む友人から満開の河津桜の写真が送られてきて「嘩然」。『故郷から 桜の便りに 距離感』

◆江陵中学校の卒業式。誰よりも早く声を詰まらせた先生に、我慢していた男子たちも抱きついてぼろ泣き。教室内の青春濃度があまりに高すぎて、心乾いて久しいおぼさんは窒息しかねない有様。

編集後記

春を感じる暖かさだったこの日、江陵中学校では卒業式が行われました。教室では先生との別れを惜しむ生徒たちが大粒の涙を流していました。



『涙、涙の卒業式』
(3月12日/江陵中学校)

今月の表紙

